

横田（地方課）

c. 研究主題

◎教育委員会の組織と運営（福島）

◎財務事務（原町）

◎学校管理（郡山）

◎社会教育（会津若松）

◎保健体育（郡山・原町・会津若松）

◎市町村教育予算編成（全部）

G 市町村教育職員の恩給年数通算について

前に県費負担教職員であり、昭和34年4月1日から7月10日までの間に在職していた市町村教育関係職員のうち、普通免許状所有者で吏員以上の職にあるものは、恩給年数通算の措置がとられることになった。

しかし、この通算措置によって、恩給受給は停止となるので、著しく不利にならぬよう、先の者によって、通算しても、通算しなくてもよいところの、いわゆる選択権が認められることになった。

この結果、県内市町村教育長のうち、2名だけが、通算を希望して有利になったが、その他はほとんど通算を希望しなかった。

この通算措置は、今後、県費負担教職員を退職して、たとえば市町村教育長に就任する場合は、強制通算となるので、給与の点からは不利になることが多い。そこでこの通算措置に対して今後の対策として考えることは、県費負担教職員が退職した場合の恩給受給月額（普通約20,000円内外が多い。）に最低15,000円を加えた額（約35,000円）以上となるよう努力したいところであるが、都市のみにおいては、可能性は充分あるものと思われる。

また、新しい教育長の就任に際して適任者であるところのある県費負担教職員と、その市町村教育長との給与月額とを比較して、不利にならない場合に、その県費負担教職員を教育長に就任させるということが考えられる。

いずれにせよ、よく検討して、市町村の財政に応じ現在の段階でのよい方法をとるよう慎重に考えねばならない。

H 終りに

市町村教育委員会は、勤務評定、教育課程研究協議会等について県教組その他の反対にあい、教育行政を確立するために幾多の試練をへてきた。そして、本年度においては、市町村教育行政の秩序維持について、確固たる信念と抱負とを持つようになってきた。このことは、教育の向上、発展のため、まことによるこばしいものと言わなければならない。

## 4 表彰

A 学校教育関係表彰

a. 教育功労者表彰

福島市 福島第一中学校長 根本 小平治  
55才 35年勤続

小学校教員17年、旧制青年学校教員3年、同女学校教員3年、小学校長4年、中学校長8年7月

本県および東京都教員として、多年小学校、青年学校、高等女学校の児童生徒の指導に実績をあげ、校長としては特に社会科の指導に尽力し、また施設設備の充実等教育環境の整備に多大の成果をあげ、本県教育の振興に貢献した功績は大である。

伊達郡 醸芳小学校長 武藤 昌  
56才 35年勤続

小学校教員21年、小学校長14年7月

小学校教員として、多年にわたり図工教育、数学教育に努力し、校長としては、特に学級経営、基礎学力の向上に実績をあげ、本県教育の振興につとめた功績は大である。

伊達郡 醸芳中学校長 岩谷 唯近  
54才 34年勤続

小学校教員16年、体育主事補、視学および出張所長8年、小学校長5年、中学校長5年7月

小学校教員又は体育主事補として、多年にわたり学校体育の振興につとめ、視学および出張所長として終戦直後の多難な教育行政を担当し、校長としては困難なる統合中学校の経営に多大の成果をおさめ、特に産業教育の振興に寄与した功績は顕著である。

伊達郡 県北中学校長 蔭山 亮心  
55才 35年勤続

小学校教員20年、小学校長13年、中学校長2年7月  
多年にわたり視聴覚教育、学校体育の振展につとめ、また方部の中心学校の校長として管内を指導し、本県教育の振興に貢献した功績は大である。

西白河郡 泉崎第一中学校 角田 為信  
57才 33年勤続

小学校教員20年、出張所行政主事2年、小学校長5年、中学校長6年

農村の小中学校を著実に経営し、特に理科教育、職業教育の振興につとめた功績は大である。

田村郡船引中学校長 森 哲三郎  
53才 35年勤続

小学校教員20年6月、小学校長4年6月、中学校長10年7月

多年にわたり農村の小学校教員として学級経営に専念し、各種教材教具の創意工夫を図り、学習指導に実績をあげ、校長としては、特に産業教育の振興につとめ、本県教育の発展に貢献したところ大である。

喜多方市 第一小学校長 村岡 徹  
55才 34年勤続

小学校教員21年、出張所長5年、小学校長8年7月

多年中心校の教員として教科研究の中核的指導者となり管内教育の実績をあげ、出張所長として地教委発足当